

2月

上庄公民館だより

令和 6年 2月 1日

上庄公民館

氷見市泉760

☎ 72 - 2454

能登半島地震から1か月が経過して

上庄地区の皆様におかれましては、新年早々の能登半島地震の後片付け等であわただしい日々を過ぎたのではないのでしょうか。住宅等が被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

上庄地内では、地震直後からの断水は4~5日ほどで復旧しましたが、生活道路の亀裂や陥没等の被害のほか、住宅の被害も大きく、屋根瓦の損壊、玄関扉やサッシ戸の破損、天井や壁の崩落などがあちこちで見受けられます。

皆様には、地震発生直後の避難やその後の家財道具の片付け、被災箇所の修繕等でお疲れのことと思いますが、今後(地震後)1か月程は最大震度5程度の余震が続くと報じられています。家の片付けや修繕、今後の生活のことなどを考えると心の安まらない日々が続くと思われませんが、お身体に留意してお過ごしください。

学習発表会

日時 3月3日(日) 午前10時~午後4時まで

場所 上庄公民館交流室

オカリナ教室と詩吟教室 発表予定

☆ 作品展示 各サークルの方には、作品のご協力をお願いします。

☆ 一般の方々の作品展示コーナーも設けてありますので、ぜひ出品をお願いします。

(絵画・盆栽・山野草・写真・手芸・その他)

※出品される方は、2月24日(土)までに公民館(☎72-2454)にお知らせください

☆ オカリナと詩吟の発表後、上庄老人クラブ連合会総会があります。



今月のサークル案内

講座名	曜日	時間
俳句	第2(水) 14日	10:00~12:30
パッチワーク	第2・4(金) 9・23日	13:30~15:30
オカリナ	第2・4(土)10・24日	13:30~15:00
詩吟	毎週水曜日	19:00~21:00

☆ よちよち広場 15日(木) 9時30分

俳句講座

(一月句会作品)

雪晴れ間鈴振るような鳥の声 恵子
 青菜摘む元旦の畑暖かし 和代
 地震後の剥落の壁掃く二日 ひとみ
 元旦泊の知人よ当地の津波報 龍音
 数え日の暁毬の月あかり 道代
 貰い水余震の続くお正月 広子

講座の紹介*****7

詩吟教室

詩吟は、江戸時代後期に素朴な節を付けながら漢詩を朗読したのが始まりといわれています。現在は、漢詩だけでなく和歌、俳句、近代詩などの詩歌も吟じられ、より身近な伝統芸能の一つとなっています。

さて、この教室は2017年(平成29年)に開始し、早8年目になります。毎週水曜日の晩に、約2時間活動しています。メンバーは、詩吟の経験年数、声の高さ(音域)などが異なるので、詩吟指導は一人ずつ行っています。各人の習熟度に応じた練習内容・方法を工夫しますので、どなたでも、いつからでも気軽に入会して練習を始められます。

詩吟は、複式呼吸で吟じます。胸式呼吸よりも多く空気を肺に取り込むことができ、ふらつかない安定した声が出せます。この呼吸法を体得し、大きな声で吟じればストレスは解消され、健康の維持・増進も期待できます。早速明日から詩吟を始めませんか。

